熊本市 南区地域包括ケアシステム推進会議

「第２回南区人生会議の日」アンケート結果報告

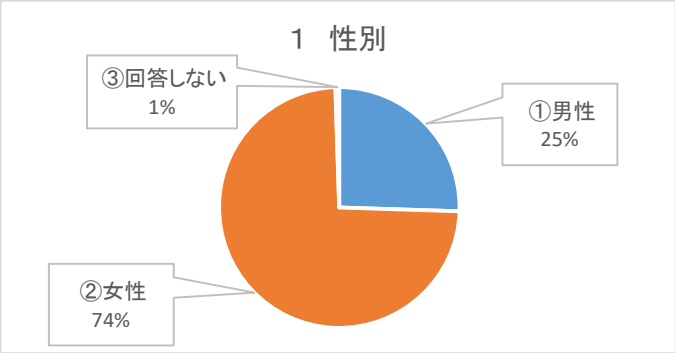
資 料 2

【南区 福祉課】

１．開催日時：　令和４年11月12日（土）10：00～12：00
２．開催場所：　アスパル富合　ホール
３．参加者数：　２２３名
４．回答者数：　１８８名
５．内　容　：
第２回　南区人生会議の日　　～あなたの想いをつなげるために　はじめの一歩～
（1）開 演
（2）挨 拶　　南区長　江　幸博
（3）講 演①　「人生会議のすすめ」　・医療法人相生会 にしくまもと病院　名誉院長　林　茂 先生
講 演②　「在宅医療とは」　・医療法人ソレイユひまわり在宅クリニック
院長　後藤 慶次 先生
〈 休　憩 〉　＊休憩時間を利用して体操を実施
・熊本県作業療法士会熊本市南ブロック長　島崎　弘聖 様
（4）寸 劇　「家族会議」～はじめの一歩～
・南区令和ばってん劇団
（5）体 験　「書いてみましょう　私の想い手帳」
・にしくまもと病院 名誉院長　林　茂 先生
・南区福祉課

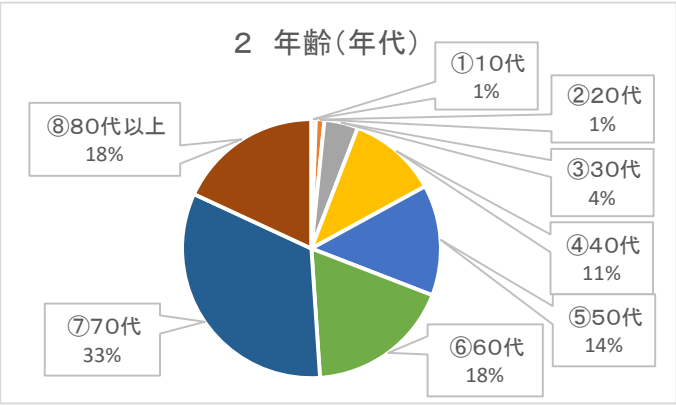
【問１】あなたの性別をお答えください。

①男性	48
②女性	139
③回答しない	1
計	188



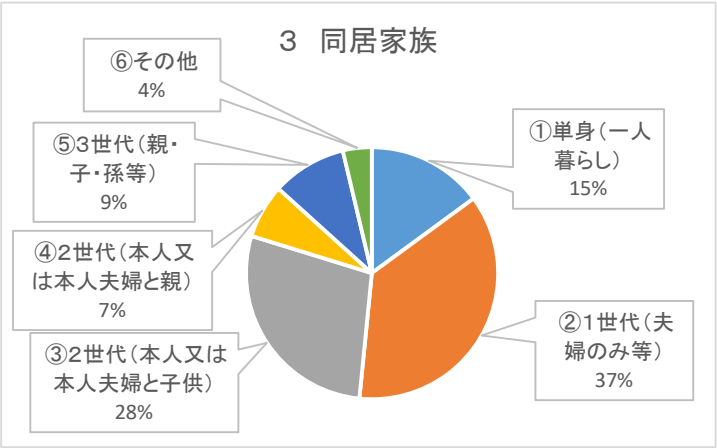
【問２】あなたの年齢（年代）をお答えください。

①１０代	1
②２０代	2
③３０代	8
④４０代	21
⑤５０代	26
⑥６０代	34
⑦７０代	62
⑧８０代以上	34
⑨回答しない	0
計	188



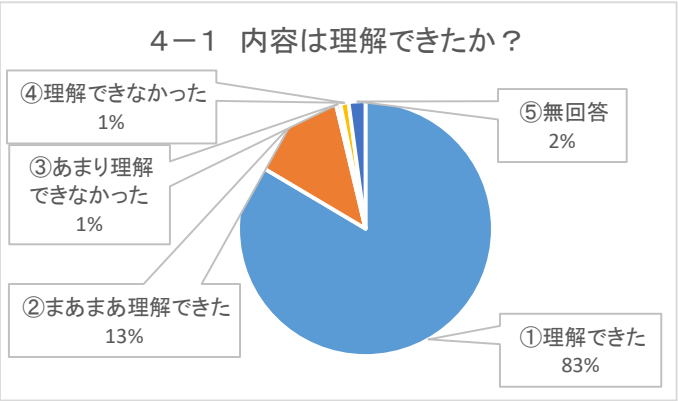
【問３】あなたの同居家族についてお答えください。

①単身（一人暮らし）	28
②１世代（夫婦のみ等）	69
③２世代（本人又は本人夫婦と子供）	53
④２世代（本人又は本人夫婦と親）	13
⑤３世代（親・子・孫等）	18
⑥その他	7
⑦無回答	0
計	188



【問４-１】本日の講演「人生会議のすすめ」を聞いて、内容は理解できましたか？

①理解できた	157
②まあまあ理解できた	24
③あまり理解できなかった	1
④理解できなかった	2
⑤無回答	4
計	188



○問４-１で、「①理解できた」「②まあまあ理解できた」を選んだ理由は何ですか？

〔内容について〕

・実体験をもとにお話しいただき、わかりやすかった（イメージしやすかった）。（１１）
・分かりやすかった。（１０）
・事例や劇により、具体的にイメージすることができた。（３）
・資料がわかりやすかった。（３）
・先生方のお話が具体的でわかりやすかった。（２）
・講演は２回目で、よく理解できました。（２）
・スライドを使い、大きな声で聴きやすかった。
・両先生の説明が安心して聞けた。
・初めて話を聞き良かったです。
・とても良い話で理解できた。
・話を聞いてよかった。
・具体的な事例や体験をもとに講演頂き、また難しい言葉も使われなかったため、とてもわかりやすかったです。
・体験談を話され、また医師の立場からも話をされたことで理解できた。
・具体的なお話をして下さった。ご自身のご家族の話までして頂けたのは、ありがたかった。
・今まで考えたこともないテーマを実体験を元にしての講演であった。
・実践すればさらに理解できると思う。
・勉強になった。人生会議の話し合いの大切さ。
・具体的に自分が最期どうしたいか考えておくことの重要性がわかった。
・人生会議について良く分かった。わかりやすく話を聞けた。本人の気持ちを聞いておくことが大事と知った。
・自分の意志を書いて残すことの重要性がよく分かりました。

・自分の生き方、最後を考えることかと思いました。
・在宅で最期を迎えることは難しくないという具体的なお話を聞いて。
・仕事上、今後末期を迎えられる方が多くなるため、内容は良く分かりました。
・普段から関わる仕事であり、また、今回の話が分かりやすかった。

〔自分のこととして〕

・必要性を感じた。
・必要な事項だったので参考になったから。
・自分もその時期が近づいて、身近に感じるようになった。
・自分の人生の最後の迎え方について勉強できた。
・自分の今と重ね合わせながら聞け、理解できたと思います。
・まさに自分がその時期になっているので。
・常々より関心が高く、肯定の内容であった。
・自分の思いを意志表示しておきたいことが多々あり、納得した。
・先日入院して、考えていたので良く分かった。
・最近、身近で起きたことなのですごく理解できた。
・団塊世代を迎え、思いあたりました。
・あらためて考えました。

〔家族等との関わりを通して〕

・家族の最期を話し合うことの大切さを改めて理解できた。
・家族に説明しようと思う。
・機会あるたびに話をするようにしたい。
・最期をどう迎えるか、事前に話し合いが必要だと思った。（皆が迷わなくて済むように）
・あまり考えていなかったが話を聞いて、話し合っておいた方が良いかと感じた。
・自分の親について、本人がどうしたいのか最期を聞きたいと強く思った。先生の実体験を聞いて良く分かった。
・自分（本人）の希望や不安を家族としっかり話し合うためにノートに書いておくことは、周りが安心して看れることにつながる。
・これからの人生を家族と話し合い、安心して老後を過ごせるようにしたい。

〔その他〕

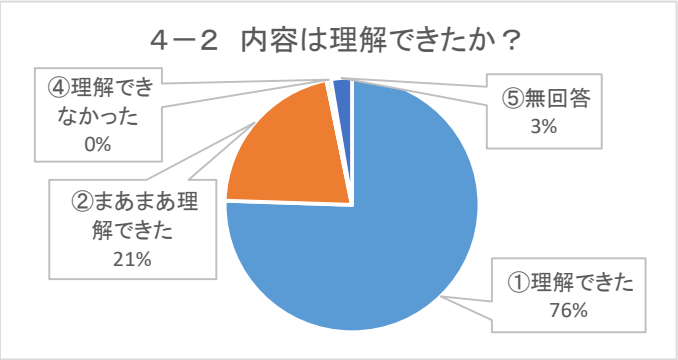
・父が亡くなり、母が現在施設入所中。いろいろ考えてしまい迷いがあります。
・理解はできましたが、義理関係では話し出しにくい。
・その人らしさ、自分らしくの大切さ。
・人生の送り方を考える。
・いずれ訪れることだから。
・何回も研修を受け、思いは決まっている。
・2回目の参加で、より深く今後の人生を選択する機会となった。
・初めての講演会
・勉強のため。
・主人が在宅医療でお世話になりました。
・在宅で死ねると分かったこと。
・今後元気で過ごす、健康で暮らしたいです。

○問４-１で、「③あまり理解できなかった」「④理解できなかった」を選んだ理由は何ですか？

・聞き取れなかった。

【問４-２】本日の講演「在宅医療とは」を聞いて、内容は理解できましたか？

①理解できた	142
②まあまあ理解できた	40
③あまり理解できなかった	0
④理解できなかった	1
⑤無回答	5
計	188



○問４-２で、「①理解できた」「②まあまあ理解できた」を選んだ理由は何ですか？

〔内容について〕

・先生の説明がわかりやすく、とても聞きやすかった。（１０）
・具体的でわかりやすかった。（４）
・資料と説明で良く分かった。（３）
・具体的な体験や事例をもとに講演頂き、また難しい言葉も使われなかったため、とてもわかりやすかったです。寸劇も大変良かったです。
・事例や劇により、具体的なイメージをすることができたから。
・在宅医療の仕組みや看取りの心構えが理解できた。
・これから在宅医療を選択する時、もっと詳しく知りたいと思う。
・在宅医療について、これまで知らなかったことまで、詳しく分かりやすく説明して下さった。
・家族の不安な部分を理解され、細かく説明されていた。
・自然に死を迎えることはいいことだと思った。その日の望む最期を支援したいと思った。
・富合校区で昨年講演（健康まちづくり推進員の研修）を聞いていました。前回よりとてもためになり反省させられることもあった。
・在宅の内容が知りたかったので、だいたい理解できました。もっと一般へ広めてほしい。
・迷惑をかけながら人は生きていると改めて思った。
・わかりましたが、難しかった例も知りたかったです。私自身が病気の受容に迷っていますので‥‥
・在宅医療でどこまで対応していただけるのか、把握しておく必要があると思った。
・仕事上、今後末期を迎えられる方が多くなるため、内容は良く分かりました。
・普段から関わる仕事であり、また、今回の話が分かりやすかった。

〔自分のこととして〕

・話を聞いてよかった。（２）
・安心しました。
・不安が解消された。
・かかりつけ医がなかったが、話を聞いて気が楽になり安心しました。
・自分の問題点を確認できた。
・最期は自宅で眠るように旅立ちたいと、自分の気持ちを確認できました。
・最期をどう終わらせるか一番大事なことは、自分でよく考え、きちんと残し家族と話し合っておけば、在宅医療も選択肢の一つなのだと思えました。
・あまり考えていなかったが話を聞いて、話し合っておいた方が良いかと感じた。
・まだそこまでないので、実感がわかない。
・自分のこととして置き換えられない。
・在宅が希望ですが、夫婦２人ではやはり難しくなって、最後は病院のお世話になると思いました。
・今、特に病気でないため病院にかかっていないが、病気の種類でドクター次第では、いろいろ大変だと思います。

〔家族等との関わりを通して〕

・本人、家族、施設の方々の理解が必要と思った。
・家族との時間も大切だし、手間もかけさせたくない。
・選んだ場所でその日を迎える、協力があればとのお話を聞いて。
・最期を迎える時は、医療も必要なことだと思う。苦痛を与えないよう延命治療はしないけど、家族も安心して自宅で過ごせることが出来ると思った。

〔その他〕

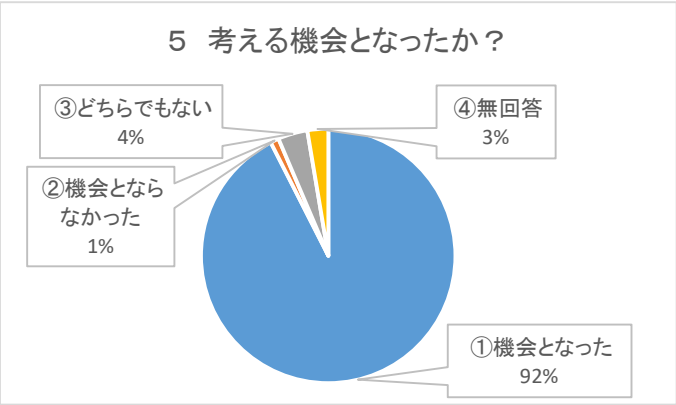
・全く同感。
・これまで聞く機会がなかった。
・選択は、主治医がいるのでむずかしい時がある。
・担当医にいろいろと聞いてみようと思いました。
・ひまわり在宅クリニックにお世話になりました。
・かかりつけ医として関わってもらえるのか、しっかり医師の話を聞いて将来の望む方向性とすることにつながる。
・どんな病気でも、自宅で死ねると分かった。
・ただ料金等が心配。現在のかかりつけでは無理。
・演目が大きく部分的にならざるを得なかった（のだろう）
・高齢化により医療機関への入院が出来なくなることが予想されるため。
・職業上関わりがあるため。
・ありがとう。
・まちづくり　good!
・健康とはありがたいと思います。

○問４-２で、「④理解できなかった」を選んだ理由は何ですか？

＜回答なし＞

【問５】本日のセミナーを聞いて、ご自身の「人生の最期の迎え方」について考える機会となりましたか？

①機会となった	174
②機会とならなかった	2
③どちらでもない	7
④無回答	5
計	188



○問５で、「①機会となった」を選んだ理由は何ですか？

〔内容について〕

・内容がためになった。
・人生会議を行うことの大切さがわかった。
・話しの内容が良く伝わったこと。
・本当に良い機会となった。大切なことだと実感した。
・普段から関わる仕事であり、また、今回の話が分かりやすかった。

〔自分のこととして〕

・考える機会になった。（３）
・考えたことがなかったけど、考えるきっかけになった。（19歳です）

・どう最期を迎えるか考えさせられた。
・親に聞かせたいと思ったが、自分自身のことについても考えるきっかけになった。
・自分の最期をこの頃よく考えることが多く、良い機会になりました。良いタイミングでした。
・７０代後半となりそろそろ考えないとと思っていたので。
・先延ばししていたが、考えたいと思った。
・そのうちそのうちと先延ばしになっているので、いい機会になりました。
・まだまだ先の事と思っていたが、早くしすぎることはなく、むしろ今後の人生の生き方にも関わってくる大切なことと思えた。
・在宅が可能か考えてみたい。
・じっくり考えてみたい。

〔家族等に対して〕

・話合いが必要だと改めて思った。
・少しは考える時間を家族と持つ時期にもある。
・自分自身のこともですが、両親のことも考えていきたいと思いました。
・いつか必ず迎える日。年齢的に近づいているので、家族で話し合っておくことが大事だと思っています。
・自分や家族がいつどうなるかわからない。また、その時に後悔を少なくしておきたい。
・私の最期はまだ先であるが、必ず来ることなので、考えておきたい。また、父や母に今日の事を伝えておきたい。
・今は健康であり元気と思っていても、いつ寝たきりなどで意思表示できなくなるかもしれないし、家族からエンディングノートなどの話が出ています。今回を機会に考えていきたいと思います。
・自分の親へ話をするときだと。
・家族（長男）に書いたものを渡しておこうと思いました。
・まだ家族と詳しく話し合ったことがない。
・職業柄人にはすすめるが、我が家で実施していなかったので。

〔その他〕

・自分で考える。
・いろいろ最後の迎え方は変わるけど、今考える機会となりました。
・元気な時から、話しあうことが大事だと思った。
・若い時から、死生観、人生観を考えていた。
・人生の最期は必然なので。
・最近は、友人やら親せきなど身近で死を考える事が増えた。
・私は息子１人で結婚もしていないし、施設入所を希望しています。
・自分で死に場所を選べる。
・考えてみたくない事項ですが‥‥
・体調を崩しやすい自分の今がある。
・高齢者の夫（91歳）がいます。

○問５で、「②機会とならなかった」を選んだ理由は何ですか？

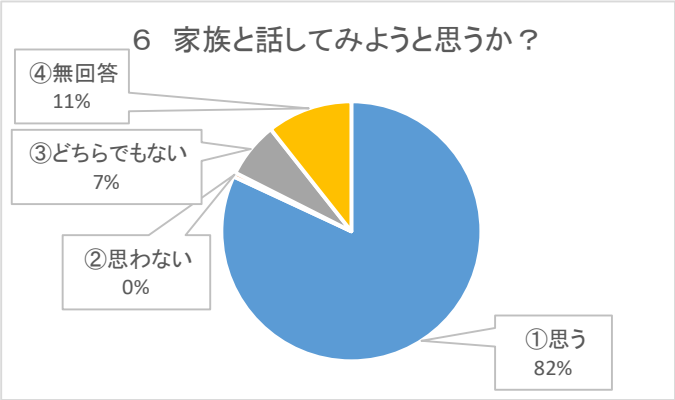
・話を聞くといつも思っている。

○問５で、「③どちらでもない」を選んだ理由は何ですか？

・自身のためにはまだ。
・自分のみで決められることではない。

【問６】これを機に、ご自身の治療の希望や最期の迎え方に対する想いを家族と話してみようと思いますか？

①思う	154
②思わない	1
③どちらでもない	13
④無回答	20
計	188



○問６で、「①思う」を選んだ理由は何ですか？

〔自分のこととして〕

・自分のことだから。
・自分の最期は、自分で決めておきたい。
・自分の希望の死に方に近い状態で最期を迎えたい。
・本人の望むようにしてあげたいし、したいから。
・いざという時、家族にも納得して欲しい。
・私の最期はまだ先であるが、必ず来ることなので、考えておきたい。また、父や母に今日の事を伝えておきたい。
・年齢を考えて。

〔家族等との関わりを通して〕

・自分の思いを伝えておきたい。
・大切なこと。娘や孫を困らせないように私の思いをしっかり伝えておきたい。
・子供と二人暮らし。子供が一人で悩まないようにと思います。
・残された家族が迷わないため、また、後悔を家族が持たないように。
・話していないと、いざという時家族が困るから。
・お互いの気持ちをはっきりしておいた方が良い。
・家族ならではの課題だと思うから。
・いざという時に考え方が一致しないといけないので。
・家族に知ってもらうことは大切だと思う。
・私に関わる全ての家族と話し合うことが、とても大切で安心につながる。
・テーマとして家族に認知してもらう。
・元気なうちに話し合っておこうと思いました。
・話しておくといいことありそうだから。
・以前、子供に少し話そうとしたが、まだだと言われた。
・遠い県外に一人息子がいて、自分の考えを知らせたい。
・一人暮らしで、いつも子供たちと話し合えないから。
・子供たちと離れているので、親子の会話ができていない。

〔その他〕

・既に取り組んでいる。（２）
・大切（必要）と思えた。（２）
・いい機会なので。
・今までやっていなかったから。
・以前から気になっていたから。
・子供がおらず一人だから、兄弟、姪に伝えておきたい。
・病気や災害などでいつどうなるのか不透明な世の中なので、元気な時に話しておくことも大切だと思っています。

・大切なことだと思うし、メッセージノートを活用しようと思った。
・明日どうなるかわからないから。
・今日のお話を聞き思いました。

○問６で、「②思わない」を選んだ理由は何ですか？

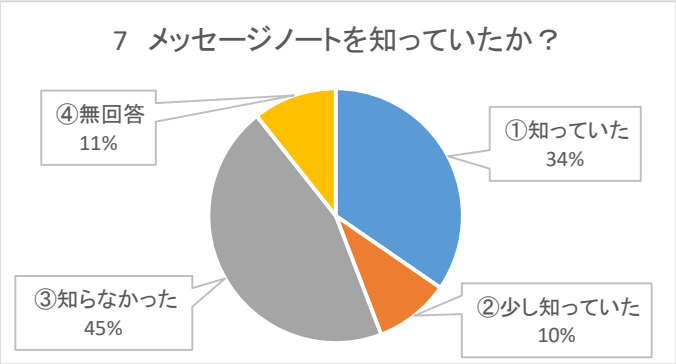
・話したい半分、話すのが怖い半分。

○問６で、「③どちらでもない」を選んだ理由は何ですか？

・実感がない。
・まだ早く感じる。
・まだ早いのでもう少し年をとってから。
・ゆっくり話しあっていきたいと思います。
・家族が理解できていないから。

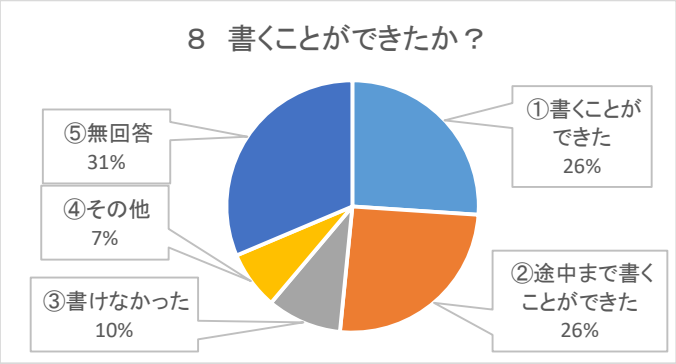
【問７】熊本市が作成しているメッセージノートを知っていましたか？

①知っていた	65
②少し知っていた	18
③知らなかった	85
④無回答	20
計	188



【問８】『「人生の最終段階」に受けたい医療（私の想い）』を書いてみていかがでしたか？

①書くことができた	49
②途中まで書くことができた	48
③書けなかった	18
④その他	14
⑤無回答	59
計	188



○問８で、「①書くことができた」を選んだ理由は何ですか？

・エンディングノート等すでに記入している。
・毎年正月に遺言を書いており、終末期医療について書いている。
・自分で決めているので書けた。
・自然体でいたいから。
・自分のことを伝えるきっかけになった。
・今日参加して、選択肢それぞれについて理解がすすんだから。
・今日の講演を受けての、今の自分の考え。
・その時のことを想像して書いてみた。
・まだ具体的に考えられず、すぐに決定ができたのかもしれない。

○問８で、「②途中まで書くことができた」または「③書けなかった」を選んだ理由は何ですか？

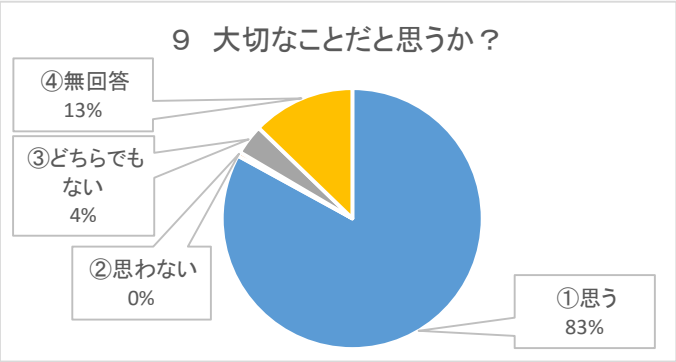
・まだ（あまり）考えられない。（３）
・まだ決められないことがある。（３）
・親のことは聞こうかと思うが、自分のことを考えるのは難しい。決めれないと感じる。
・まだ自分の事と受け止められない。
・今は分からない。
・何がいいかわからなかった。
・色々考えると意外と難しい。
・まだ考えたことがなかったので改めて考えると、悩むこと、選択が難しかった。
・今まで考えもしなかった（考えたくもなかった）ので、書くのが大変だった。もっと勉強が必要。
・思っていることはうまくまとめられない。
・時間がかかった。
・悩んでいる。
・しっかり考え、落ち着いて書きたいから。

○問８の「④その他」

・まだ考えたくない。その時でいい。
・まだ自分の最期を思いつかない。
・最終段階の年齢ではないため。

【問９】ご自身の意志を書き残すことについて、大切なことだと思いますか？

①思う	156
②思わない	1
③どちらでもない	7
④無回答	24
計	188



○問９で、「①思う」を選んだ理由は何ですか？

〔自分のこととして〕

・自分の思いを伝えることは大事。（３）
・自分の生きた証となると思うから。
・己の尊厳を大切にしてほしいため。
・自分の思いどおりにしたいと願っている。
・はっきりと意志を伝えるため。
・本人の思いを尊重することが出来る。
・後に残った家族に解って欲しい。
・残りの人生を安心して過ごしたいから。
・意思表示が必要。
・書き残すことでスッキリする。
・自分のことだから。
・自分が主人公で当たり前のこと。

〔家族等との関わりを通して〕

・家族や残された人が困らない（悩ませない）ように。（９）
・自分の意志を書いておくと、家族もその思いを知り判断できるから。

・自分の人生を見直すことにもなり、残される家族にも役に立つと思うから。
・母が亡くなる前、よく話もしていたしノートに書き留めておいてくれたので助かった。
・我が身だから、家族に負担がかからない程度。
・キチンと伝えることが出来る。
・家族に思いやり。

〔その他〕

・すでに書いている。
・大切だと思った。
・その通りと思う。
・先生のお話を聞いて。
・年齢は関係なく死ぬことがあるので。
・なんとなく。

○問９で、「②思わない」を選んだ理由は何ですか？

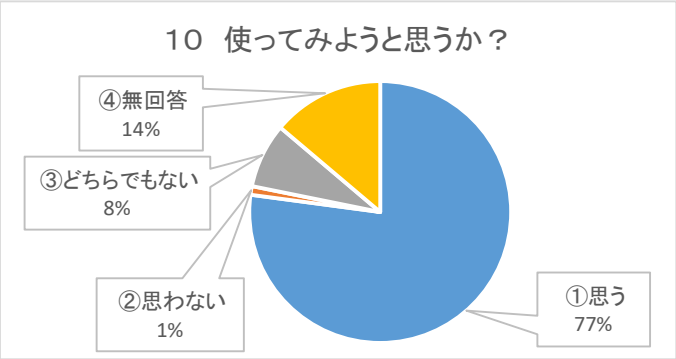
・自然体でいたいから。

○問９で、「③どちらでもない」を選んだ理由は何ですか？

・残ったものに任せる。

【問１０】今後メッセージノートを使ってみようと思いますか？

①思う	145
②思わない	2
③どちらでもない	15
④無回答	26
計	188



○問１０で、「①思う」を選んだ理由は何ですか？

・書き残すことが大事（大切）と思う。（４）
・すでに使っている。（２）
・自分に必要。
・ためになりそう。
・自分の過去の振り返りにもなる。
・自分の人生を整理するいいチャンス。自分の考え、思いを知る良い機会。
・自分の人生を自分が前向きに生きていくことになるから。
・書面に残すことで、気持ちが揺らいだ時や後悔につながらないようにしたい。
・物として残るから、残された家族に意志を伝えるだけでなく、思いも伝えられると思うから。
・今後の事を知らせておくと子供たちが困らないと思う。
・子供が分かるように。
・兄妹で親の最期でもめないためと、本人の思いに寄り添えるため。
・残るものに気持ちなど、きちんと伝えておきたい。
・離れて暮らしている子供に知ってもらいたい。
・「話合い、書類に残す」は必要。
・子供たちに伝える良い方法だと思った。
・家族と話しあう必要があるため。

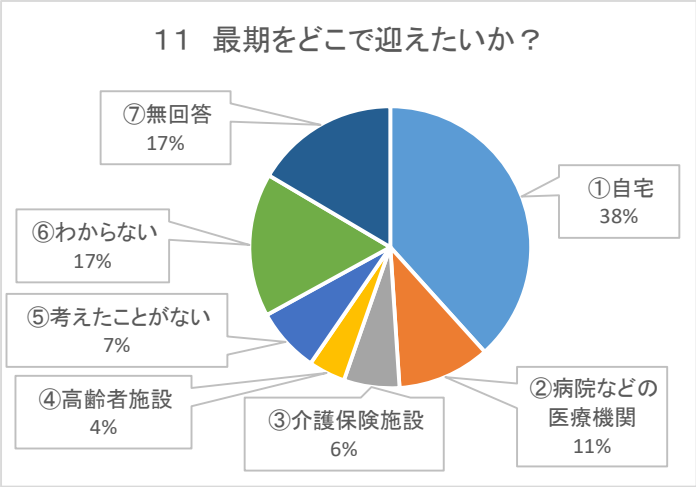
・その時その時で考えが変わるかも。
・最期までできるだけ楽しく。
・今回の研修を受けてさらに思いました。
・考える機会があったから。
・意味がある。
・いつ何が起こるかわからない。
・自分のため、家族のため、地域の皆さんのため、全ての方の意識のあり方の変化にお手伝いできたらと。

○問１０で、「②思わない」を選んだ理由は何ですか？
＜回答なし＞

○問１０で、「③どちらでもない」を選んだ理由は何ですか？
・まだ良く分からない。
・これから考えていかなければと思う。
・まだ何回かわからないが変わると思う。

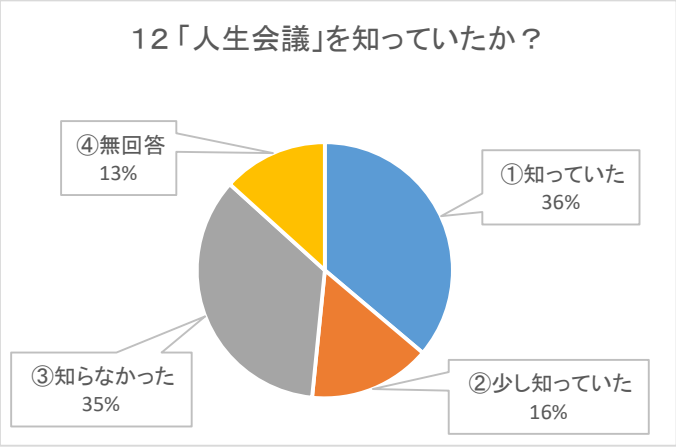
【問１１】人生の最期をどこで迎えたいと思いますか？

①自宅	72
②病院などの医療機関	20
③介護保険施設	12
④高齢者施設	8
⑤考えたことがない	14
⑥わからない	31
⑦無回答	31
計	188



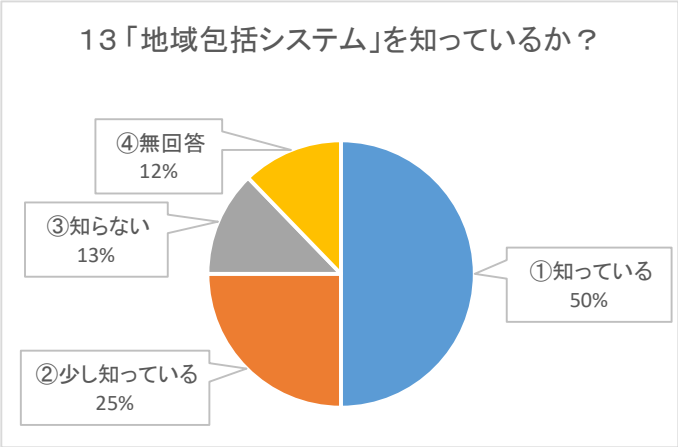
【問１２】「人生会議」について知っていましたか？

①知っていた	68
②少し知っていた	29
③知らなかった	66
④無回答	25
計	188



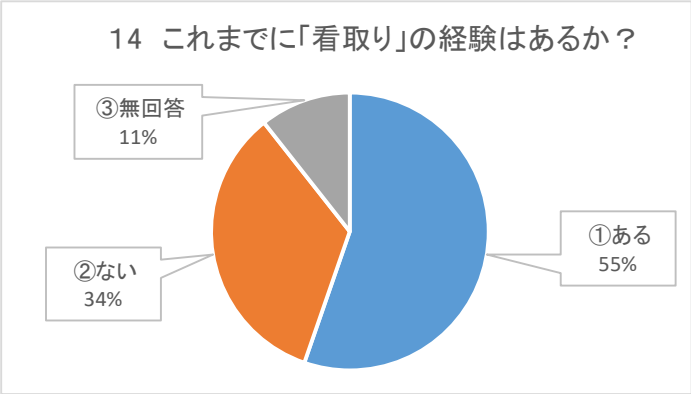
【問１３】「地域包括ケアシステム」について知っていますか？

①知っている	94
②少し知っている	47
③知らない	24
④無回答	23
計	188



【問１４】これまでに「看取り」の経験はありますか？

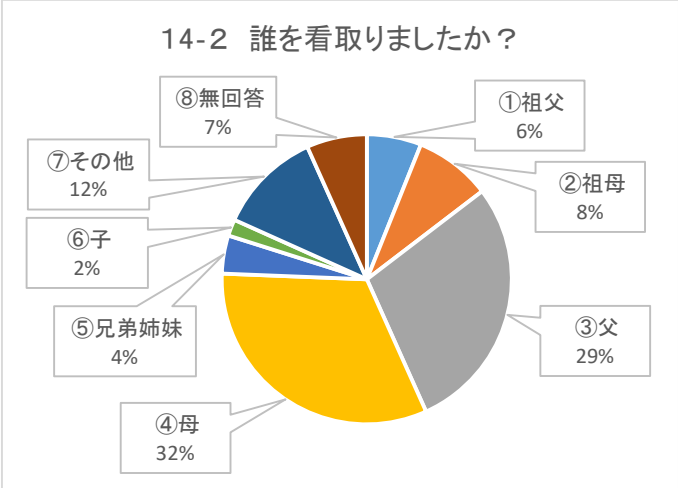
①ある	104
②ない	64
③無回答	20
計	188



※問１４で「①ある」と回答した方

【問１４-２】誰を看取りましたか？　（※複数回答あり）

①祖父	10
②祖母	14
③父	47
④母	53
⑤兄弟姉妹	7
⑥子	3
⑦その他	19
⑧無回答	11
計	164



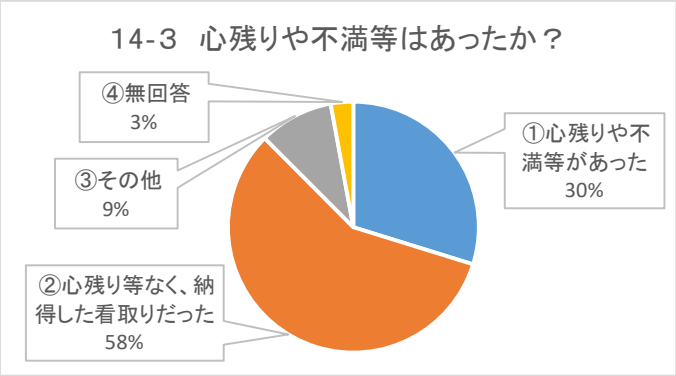
○問１４-２の「⑦その他」

・義父（３）
・義母（３）
・主人（８）
・叔母
・友人の夫
・仕事上〔利用者等〕（３）

※問１４で「①ある」と回答した方

【問１４-３】その看取りに、心残りや不満等はありましたか？

①心残りや不満等があった	31
②心残り等なく、納得した看取りだった	60
③その他	10
④無回答	3
計	104



○問１４-３の「①心残りや不満等」は何ですか？

・本人の思いを聞いていなかった。
・母の最終段階を話せてなかった。
・自宅で看取りをしたが、これで良かったのか思い悩むことも多くありました。看取りをする側として、満足だと感じることは難しいと思いました。ガンで終末期でしたので、痛みのコントレールなどしっかりできていなかったと感じます。本人の思いをしっかり聞けていればよかったと思います。
・本人の意志確認ができておらず、家族間での方針が分かれたため。
・もう少し優しくしておけばよかった。
・隣にいたのに、静かすぎて気づかなかった。
・仕事で忙しく、あまりかかわることが出来なかった。
・側にいなかった。
・初期対応ができなかった。自分が仕事のため、父親が具合が悪くなってすぐ家に帰れなかったため、脳梗塞後救急車を呼ぶのが遅れた。
・在宅で亡くなったが、訪問診療の先生が夜間であったため、電話に出てくれなかったので救急車を呼んだ。
・病院で看取り。手厚くできなかった。
・病院に任せきりで、一緒にいる時間が少なかった。
・病院中心の治療で、私の意向が通らなかった。
・もっと早くに本人のやりたい事をさせてあげたかった。食べれる時に食べたいものを食べて頂きたかった。帰りたがっていた自宅へ外出して頂きたかった。家族とゆっくり過ごす時間を作ってあげ
・地震で全壊の中で、夫と家のこと双方への対処、エネルギーが足りませんでした。振り返れば、足りなかったことが思い出されます。
・どんなにしたとしても、これで良かったのかもう本人には聞けないから。
・父の場合、ガンだったが最後まで本人に病名を言わずにいた。
・急すぎたため。
・看取りの段階で、最後の最後に家族が延命を希望した。病院からどのような説明を聞いていたのか。
・関係者の思いのすり合わせ、家族の真意が分かりづらかった。

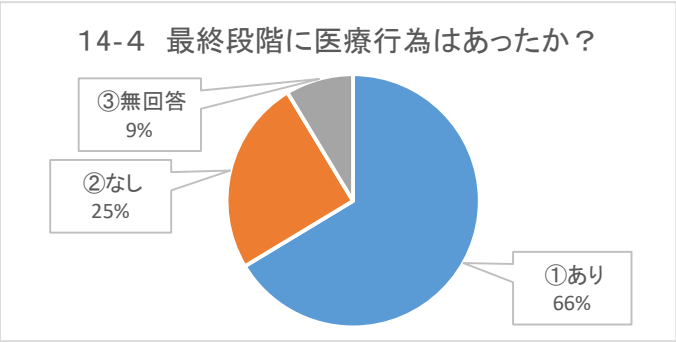
○問１４-３の「③その他」

・精一杯やっても心残りはあります。
・本人の希望どおりに。満足とは言えないが、安心した。
・心残りは少しあったが、ほぼ満足。母に最期の事を何も聞いていなかった。
・夫があまり早かったから、少し心残り。
・孫の立場なので‥‥

※問１４で「①ある」と回答した方

【問１４-４】最終段階（看取りの時）に医療行為はありましたか？

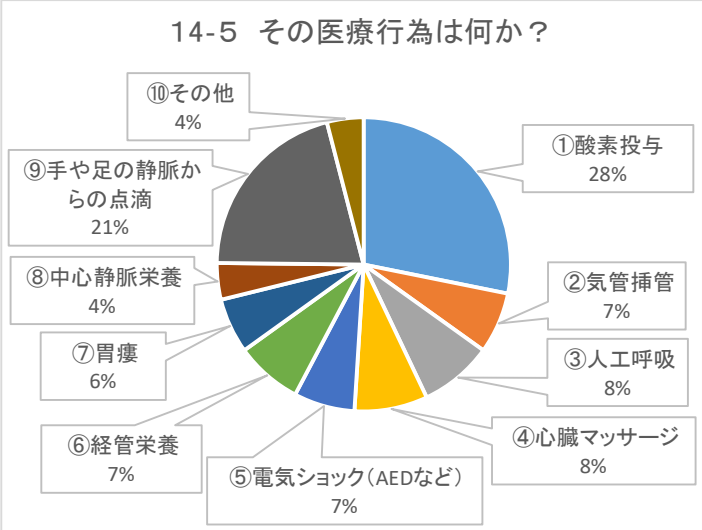
①あり	69
②なし	26
③無回答	9
計	104



※問１４－４で「①あり」と回答した方

【問１４-５】その医療行為は、次のどれですか？　（※複数回答あり）

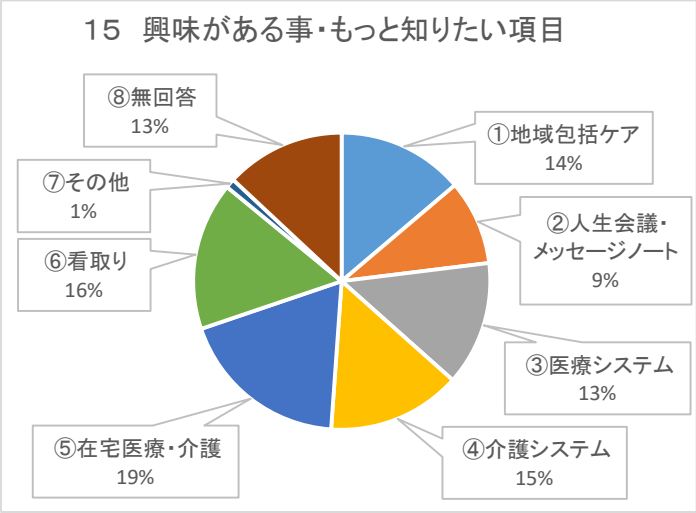
①酸素投与（マスク、チューブ等）	42
②気管挿管	10
③人工呼吸	12
④心臓マッサージ	12
⑤電気ショック（AEDなど）	10
⑥経管栄養	11
⑦胃瘻	9
⑧中心静脈栄養	6
⑨手や足の静脈からの点滴	31
⑩その他	6
計	149



※②気管挿管 …… 口から気管に管を入れる
※⑥経管栄養 …… 口や鼻から胃にチューブを入れて栄養補給
※⑦胃瘻 …… おなかから胃に管を通して栄養補給
※⑧中心静脈栄養 … 大きな血管から栄養の点滴

【問１５】次の中で、興味がある事、もっと知りたい項目を選んでください？　（※複数回答あり）

①地域包括ケアシステム	54
②人生会議・メッセージノート	36
③医療システム	53
④介護システム	57
⑤在宅医療・介護	73
⑥看取り	63
⑦その他	4
⑧無回答	51
計	391



※③医療システム …… 医療の複雑さ、病院等の機能や役割分担、熊本市の状況等
※④介護システム …… 介護の複雑さ、施設等の機能や役割分担、熊本市の状況等
※⑤在宅医療・介護 … 内容や役割分担、熊本市の状況等
※⑥看取り …… 人生最終段階の状態や、最終段階の医療・介護及び延命治療等